

全国精神保健福祉会連合会 2024 年度事業報告

1 本事業計画の趣旨

- ・精神障がい者と家族の願い実現のために「精神保健医療福祉へのみんなねっとからの提言(略称：みんなねっと提言)」を指針に、国連障害者権利条約（総括所見）も踏まえ、精神保健医療福祉改革のために各方面に働きかけていく
- ・リアルな交流や都道府県連合会への対応の推進と、オンラインシステムの有効利用に重点を置いた活動の開発をすすめる。
- ・多様な立場の家族との連帯と活動の連携・充実および会員拡大

【2024 年度重点課題】

- ・精神保健医療福祉諸政策の改革を広く呼びかけより多くの個人団体と連帯して訴える
- ・[みんなねっと提言]の実現に向け法人内組織の見直しとその部門等の設置をしていく
- ・オンライン単会の検討を含め、オンラインシステムの構築と積極的な活用継続
- ・都道府県連合会への訪問（16カ所：8ブロック各2県連）の継続実施
- ・アーカイブ構想の具体化し、家族と障がい者本人の体験的知識の蓄積につなげる。

2 基本構想（ビジョン）

- 1) 家族本人の願い・思いである「みんなねっと提言」を全正会員で実現を目指す
- 2) 法人運営の安定した活動を維持するため、組織体制の再編と正会員組織の継続と活性化
- 3) みんなねっとの存在意義を示すため、家族（会）の置かれている実態把握とともに、体験的知識の蓄積体制を整える

2-1) 家族本人の願い・思いである「みんなねっと提言」を全正会員が広く告知し、その実現を目指す

①課題別要求のとりくみ

- ・「みんなねっと精神保健医療福祉への提言」の各県連での活用と活動展開
委員会の再編により、具体化を進める
みんなねっと提言実現委員会（1回） JR など交通運賃割引推進 PT（2回）
医療費助成推進 PT（4回） 当事者・家族参加型の倫理審査委員検討 PT（1回）
中期計画検討委員会（9回）
月刊みんなねっと編集委員会（月1回） 家族学習会企画プロジェクト委員会（4回）
- ・障害者政策への要望反映
頁掲載 3-3) 行政当局・公共団体等の役割受任 参照
- ・精神障害者への公共交通運賃の割引制度の実現（実施私鉄大手への制約解除の要請）
2025年4月に私鉄大手全社が交通運賃割引提供を発表した。但し、1種2種の区分や100㌦未満

の介助者要件などの改善・要請を引き続き展開していく必要がある。

1月末日にJR6社と大手私鉄14社に100km以下の割引制限の撤廃について検討のお願いを郵送、3月3日までに、全社の回答が届きました。(いずれも現行維持回答)

推進ニュースは89号～95号発行。

今後は他障害と連携し、一丸となって要求していくことをすすめる。

・重度障害者医療費助成制度の適用推進(2級までの拡大を)

富山県連のとりまとめや青木顧問(元理事)のとりくみもあり、全国の実施状況が整理されてきている。

岡田理事長が社保審等で、知事(会)より国での実施を求める意見書が提出されているかどうかの確認を求めた。

医療費助成推進プロジェクトチーム

市町村事業のため、市町村中心に運動を展開する方針が決まった

総務省の行政評価事務所にも要請をする部署があるので働き掛けも検討

全国的に情報提供・共有のために学習会への呼びかけを行う

②調査研究事業

・精神障害者と家族の生活実態と意識調査～全国家族ニーズ調査

a.精神障害者とその家族がおかれた状況の継続的变化を調査し、現行の制度や障害福祉サービス等についての周知や利用状況、課題等について明らかにする

b.本調査結果を分析することで、障害者権利条約日本審査(勧告)も踏まえた今後のよりよい精神保健福祉および医療等に関する施策推進に向け、具体的な提言を発信する

c.調査概要

i. 調査対象：みんなねっとサロンユーザーおよび精神障害者家族会連合会に所属する家族会員

ii. 調査方法：webによるアンケート調査および調査票(紙媒体)の配布

iii. 調査時期：2024年12月2日～2025年2月28日

iv. 有効回答数：1619名

v. 調査体制：

調査委員／伊藤千尋(淑徳大学)、*稲沢公一(東洋大学)、鈴木秀(日本医療政策機構)、

中村喜久男(富山県精神保健福祉家族連合会)

オブザーバー／林晋吾(株式会社ベータトリップ)

事務局／小幡恭弘、高村裕子

(50音順・*=委員長)

d.調査委員会

家族の立場、家族会活動にご尽力いただいている有識者、調査研究等に精通している専門科等に参画いただき、4回開催した。

第1回：2024年8月21日 第2回：2024年9月13日 第3回：2024年10月22日
 第4回：2025年2月26日

- ・都道府県連合会の統一データや体験的知的の蓄積のための情報収集・保存・保管とデータ集積の検討。
 (アーカイブ実態調査を参考に資料の選定、地域精神保健福祉機構からの資料移管など含)
 想定した実施体制が確保できなくなったことへの対応ができず、進捗していない。
 地域精神保健福祉機構 COMHBO からの全家連時代の資料移管にとどまっている。

③ピアサポート事業（家族会活動の育成強化）

- ・都道府県連合会支援（みんなねっと事務局より派遣）【淑徳大学伊藤千尋先生科研費】

3か年計画で進めている本事業の2か年目を終了した。昨年同様に各ブロック2か所、計16か所の県連にみんなねっと事務局より訪問の予定で進めていたが、結果的には15か所への訪問となった。

訪問先	担当	訪問日	ブロック
青森	小幡	9月18日	北海道・東北
岩手	高村	2月2日～3日	北海道・東北
群馬	高村	7月28日	関東
千葉	高村	11月8日	関東
新潟	高村	7月26日	北信越
石川	小幡	12月10日	北信越
三重	高村	3月6日	甲州・東海
静岡	高村	2月18日	甲州・東海
大阪	小幡	10月22日	近畿
京都	小幡	2月4日	近畿
和歌山	高村	3月19日	近畿
香川	小幡	9月30日	四国
愛媛	小幡	10月1日	四国
佐賀	高村	9月17日	九州
宮崎	小幡	2月12日～13日	九州

備考 2023：15か所

北海道、山形、茨城、神奈川、福井、富山、山梨、岐阜、兵庫、奈良、高知、徳島、大分、長崎、山口

- ・家族学習会の周知拡大、アドバイザー、担当者の養成：

a. 家族支援ピアサポートセミナーの開催（プログラムの普及についての研修会）

<2024年7月25日／リモート：受講者数12名>

茨城県内の家族会を対象にリモートにて家族学習会の周知等を目的に実施した。茨城県では独自に学習会、勉強会を開催しているため、改めて本家族学習会の目的や実施方法、効果等について理解を深めてもらうよい機会となった。

<2024年8月1日／リモート：受講者数約10名>

栃木県内の家族会向けにリモートにて家族学習会の周知等を目的に実施した。リモートの場合、参加者1名につき1台のPCにて受講することが原則であるが、家族会ではその環境を整備することが難しい場合も多い。今回は家族会を支援している保健所にて会場およびPC等の機材を提供いただき、プロジェクターを使用し開催した。受講した家族会員だけでなく、家族会を支援くださる保健師にも本学習会について理解をしていただいたことは成果の一つであった。

<2024年12月22日／リモート：39名>

「当事者も親も気にかけているきょうだいケアラーの気持ち」というテーマで、きょうだい版家族学習会セミナーを開催した。第1部は講演「きょうだいの多様性とリカバリー」ときょうだいに体験について、関心のある方であればどなたでも参加可能とした。第2部はきょうだいのみの参加でグループワークを行った。第2部は19人が参加した。アンケートの評価は良く、全員がグループに繋がりたい、家族学習会に参加したいと回答、運営に協力したいと回答した人が6名いた。今後、みんなねっとに繋がるきょうだいグループの設置に期待が持てる。

b.家族学習会ファシリテーター(担当者 or アドバイザー)の養成・フォローアップ(プログラムの実施および質を担保する仕組み)

i.担当者養成研修会／開催数：8か所受講者数104名

今年度は補助金のない中での実施となった。特にリモートにて開催した茨城県では、セミナー開催後に担当者養成研修会を開催し、今後家族学習会の開催に向けた運営の基盤づくりにつながった。また、これまでは担当者養成研修会開催の要件として、参加者12名以上という規定を設けていたが、1県連では12名を集めるのが難しく、結果研修会の開催につながらなくなってしまう課題が明らかになった。そこで企画委員会にて検討し、今年度より人数の規定を外したため、今後は担当者研修会を開催する県連が増えていくことが期待できると考える。

日程	都道府県・政令市	会場
2024年6月29日	静岡県	静岡県総合福祉会館
7月1日	横浜市	横浜ラポール
7月2日	埼玉県	障害者交流センター1階ホール
7月7日	岡山県	きらめきプラザ
7月28日	リモート	オンライン
8月10日	福岡県	クローバープラザ 東棟5階 507研修室
2025年2月15日	仙台市	EARTH BLUE 仙台勾当台ビル 8階 第1会議室
3月9日	リモート	オンライン

ii.アドバイザー研修会／受講者数19名

アドバイザーとは、家族学習会を運営を見守り、「担当者」へ適切な学習会運営のためサポートする役割である。各地でアドバイザーが不足している課題もあり、今年度もリモートにて開催した。近年は親の立場だけでなく、きょうだいや配偶者、子どもの立場の方の参加も増えており、立場を越えて全国で活躍している方どうしが交流や情報交換、共有する機会となった。

なお、アドバイザーフォローアップ研修会については日程や会場確保等の困難さにより、今年度は中止となった。

c.アドバイザー派遣事業

今年度は47か所（=家族会）にて家族学習会を開催し、アドバイザーを派遣した。近年は概ね40か所の開催を予定していたが、実際には予定か所数を越えた開催となっている。コロナ禍の際は開催が難しかった家族会もコロナ禍以降開催が促進され、徐々に増えてきていると考えられる。

No	団体名	開催地	会場
1	岐阜あけぼの会	岐阜	岐阜市市橋コミュニティセンター
2	みつまた会	静岡	富士市民活動支援センターコミュニティf
3	広島市精神保健福祉家族会連合会	広島	広島市中区地域福祉センター
4	いずみ会(嘉飯山地区精神障害者家族会)	福岡	サンアビリティーズいづつか多目的室
5	仙台市精神保健福祉団体連絡協議会	宮城	仙台市福祉プラザ
6	とわだ家族会	青森	市民交流プラザ「トワーレ」
7	すずめのお宿家族会	福岡	心の春・希望
8	にじの会(直接連絡)	兵庫	三田市総合福祉保健センター
9	焼津心愛会	静岡	焼津市総合福祉会館3f会議室
10	ぬくもりの会	静岡	富士宮駅前交流センターきらら
11	あかつき家族会	福岡	北九州市立東部障害者福祉会館
12	丹誠会	静岡	磐田市総合健康福祉会館 (アイプラザ)研修室
13	チーム大分	大分	大分県総合社会福祉会館
14	富山県精神保健福祉家族連合会	富山	富山県民会館503号室
15	まごころ会	静岡	サンウェル沼津
16	はまゆう家族会	福岡	はまゆうサポートセンター
17	おあしすコール	沖縄	おあしすコール活動室
18	みどり会	静岡	牧之原市総合健康福祉センターさざんか
19	清水心明会	静岡	(清水区) 辻生涯学習交流館
20	埼玉連Bブロック	埼玉	ウエスタ川越3階研修室2、3
21	群馬つつじ会・あざみ会	群馬	前橋市総合福祉会館 子育て研修室
22	佐賀県精神保健福祉連合会	佐賀	未定
23	吉田町精神保健福祉会たんぼぼ	静岡	吉田町社会福祉協議会内
24	広島県精神保健福祉家族会連合会	広島	榮会館
25	こどもぴあ	zoom	zoom
26	もみじの会	岡山	リフレセンターびぜん
27	きょうだい(研究版)	全国	オンライン

28	藤枝心愛会	静岡	藤枝市文化センター
29	つばめの会	岡山	西大寺ふれあいセンター 4階研修室 3
30	ま♡いっかの会	岡山	きらめきプラザ7階
31	あかちち会	沖縄	てるしのワークセンター
32	埼玉家連Eブロック	埼玉	狭山市社会福祉会館 会議室
33	玉名地域家族会	熊本	玉名きぼうの家
34	埼玉家連浜砂会	埼玉	障害者交流センター
35	やすらぎ会	静岡	ふれあいセンターなごみ
36	チーム九州(西日本エリア)	zoom	zoom
37	浜家連A(港北区,緑区,青葉区,都筑区)	横浜市	横浜あゆみ荘、かけはし都筑
38	埼玉家連本庄双葉会	埼玉	アスピアこだま 1階会議室 2
39	埼玉家連もくせい家族会	埼玉	下落合コミュニティセンター
40	埼玉家連もくせい家族会	埼玉	zoom
41	しのめ福祉会	福岡	
42	パートナーの会(zoom)	zoom	zoom
43	浜家連D(金沢区,栄区,戸塚区,港南区)	横浜市	栄区生活支援センター 集会室
44	岡山市精神障害者家族会連絡会	岡山	ひらめきプラザ7階
45	中濃わかば会	岐阜	関市生涯学習拠点施設わかくさプラザ
46	稲穂会	愛知	稲沢市大里西公民館
47	やまぼうしの会	愛知	やすらぎ会館(福祉センター)

d. 家族学習会企画委員会の開催

精神障害者家族および専門職、有識者からなる企画委員会を組織し、各研修内容等の検討を行った(全4回、オンライン開催)。

第1回：2024年5月30日(9名) 第2回：2024年9月9日(14名)

第3回：2024年12月16日(12名) 第4回：2024年3月18日(13名)

事業支出の見直しとして、企画委員会委員の謝金をカット、

アドバイザー関連 アドバイザー謝金の減額 2000円 派遣交通費削減(近隣エリア対応、派遣回数
の削減：これまでに5回以上の開催実績のところは本来2回を1回とした)

・電話等相談の実施 年間 294件

毎週水曜日 10～12時、1～3時受付 (3名の相談員が週交代で実施)

相談者の男女比 男性: 40%、女性: 60%

相談対象者の男女比 男性: 70%、女性: 30%

新規と再度の割合 新規: 40% 再度: 60%

相談者の立場の比 親: 50% 障がい者本人: 30% 兄弟姉妹: 10% その他: 10%

生活形態 単身: 50% 同居: 40% その他: 10%

通院状況 通院中: 80% 未受診: 20%

・WEB 会員向けコンテンツの開発と実施（オンライン単会の検討、オンライン交流会）

第1回：11月10日 担当／前田、坂本、下屋敷（岩手） 参加者：4名

第2回：12月8日 担当／前田、神田(大分) 参加者：9名

第3回：2月9日 担当／前田、下屋敷 参加者：8名

第4回：3月9日 担当／前田、中村(富山) 参加者：6名

オンラインサロン登録者を対象として開催、広報のあり方については検討を要した。

④研修事業

・みんなねっとフォーラム

日時：2025年3月2日(日) ZOOM ウェビナー開催

参加者：150名視聴（アーカイブ973再生）

テーマ：「当事者・ご家族の思いを踏まえた精神医学研究

～皆様にご協力いただきましたアンケート結果」

講師：尾崎紀夫先生（所属 名古屋大学）

意見交換・質疑応答 みんなねっと岡田理事長・夏莉郁子理事

・ブロック研修会、全国大会（助成金の確保）

甲州・東海ブロック家族会山梨大会 10月5日(土)

テーマ「当事者・家族が、地域で安心して暮らすには」ハイブリッド開催

参加者 110名（会場約90名、オンライン約20名）

令和6年みんなねっと四国ブロック大会 in 高知 9月28日(土)～29日(日)

テーマ「地域で安心して暮らすために」

参加者 178名（2日間のべ）

近畿ブロック家族の集い in 兵庫2024 11月23日(土)

テーマ：「精神科医療の未来を皆で考えようというテーマで近畿

参加者：340名（会場160名、オンライン参加180名）

令和6年度北信越ブロック研修福井大会 10月19日(土)

テーマ「共生社会の推進、困っていることを出し合って解決を！」

参加者140名。

九州沖縄B福岡 11月21日～22日

テーマ：「未来をひらく～これからの地域ケア～」

参加者：約280名

みんなねっと関東ブロック大会・第50回県民の集い IN 神奈川・川崎 11月14日（木）

テーマ：「精神疾患の当事者への訪問支援・対応について

～家族も当事者もそれぞれが穏やかな生活の実現を願って～」

参加者：332名

全国大会兼北海道東北ブロック大会

第16回全国精神保健福祉家族大会～みんなねっと北海道大会～ 10月12日（土）

テーマ：「対話を家族のものに～孤立から支援の輪の中へ～真のつながりを求めて」

参加者：739名（うちオンライン開催295名/オプションツアー10/11（金）参加者50名）

1 基調講演 テーマ 「自分自身でともに」～リソースとしての当事者家族の可能性～

講師：浦河べてるの家 理事長 北海道医療大学特任教授 向谷地 生良氏

2 特別講演 テーマ 「家族会の可能性～変革は小さな声から」

講師：淑徳大学准教授 伊藤 千尋氏

3 オープニングビデオメッセージ むかわ町国保穂別診療所副所長 香山 リカ氏

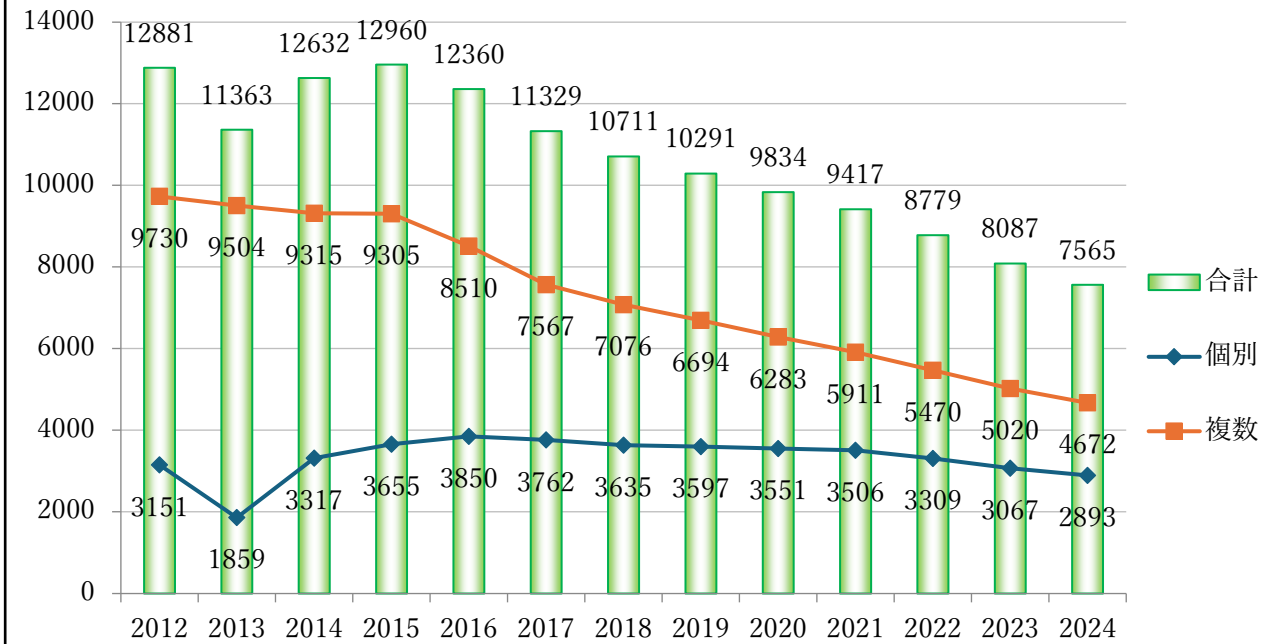
2-2) 法人運営の安定した活動を維持するため、正会員の組織活性化

①法人の持続運営のための全組織的な会員拡大

賛助会員数（人）

	合計	K・個別	D・家族会	F・複数	O・WEB	T・特別
2024年度末人数	8,113	2,917	4,577	478	97	44
新年度反映人数	7,565	2,792	4,263	405	63	42

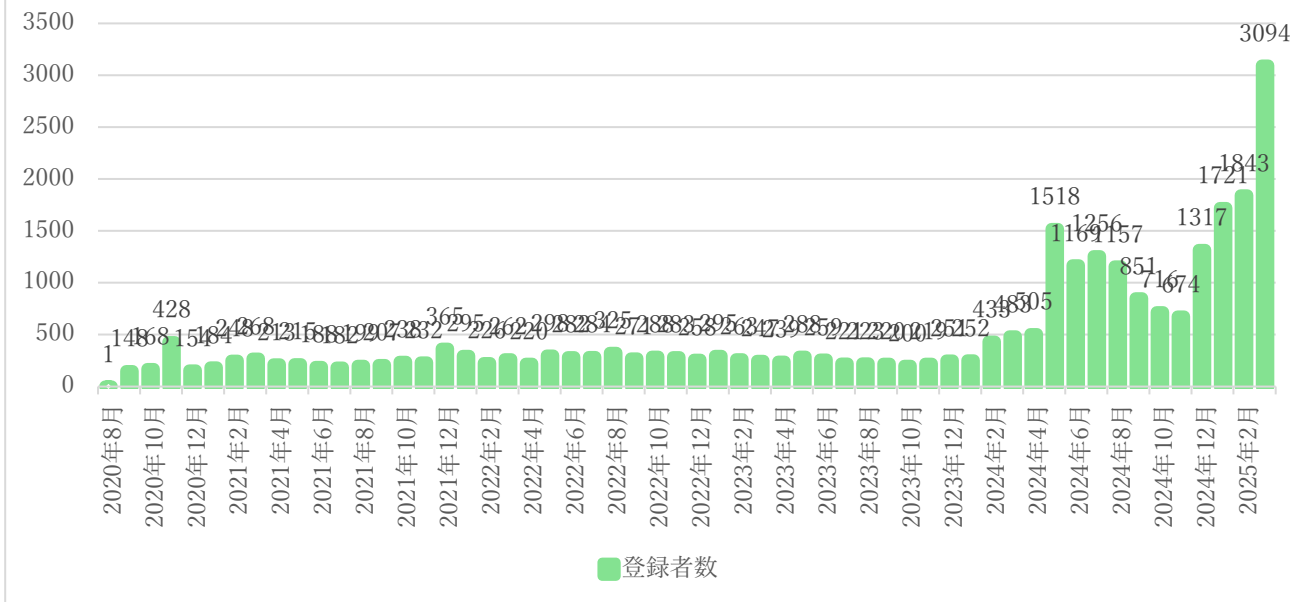
会員数の推移 ※新年度からの人数を反映したもの



みんなねっとサロン登録延べ人数 26,844 名 (内 2 年以上ログインのない退会対象 6,201 名)

X (旧 Twitter) 2,298 人 サロン X 166 人 Line 795 人 メルマガ 3,436 件 配信回数 : 14 回

みんなねっとサロン集計 (人数)



2025年3月会員数

		個別	複数	合計	会員比	都道府県人口 (人・R3・総務省)	人口比
1	北海道	59	97	156	2.1%	5,224,614	0.0030%
2	青森	21	75	96	1.3%	1,237,984	0.0078%
3	岩手	33	16	49	0.6%	1,210,534	0.0040%
4	宮城	48	2	50	0.7%	2,301,996	0.0022%
5	秋田	28	12	40	0.5%	959,502	0.0042%
6	山形	9	26	35	0.5%	1,068,027	0.0033%
7	福島	36	32	68	0.9%	1,833,152	0.0037%
8	茨城	67	82	149	2.0%	2,867,009	0.0052%
9	栃木	47	7	54	0.7%	1,933,146	0.0028%
10	群馬	41	151	192	2.5%	1,939,110	0.0099%
11	埼玉	200	246	446	5.9%	7,344,765	0.0061%
12	千葉	109	265	374	4.9%	6,284,480	0.0060%
13	東京	390	314	704	9.3%	14,047,594	0.0050%
14	神奈川	222	360	582	7.7%	9,237,337	0.0063%
15	新潟	47	140	187	2.5%	2,201,272	0.0085%
16	富山	28	50	78	1.0%	1,034,814	0.0075%
17	石川	26	30	56	0.7%	1,132,526	0.0049%
18	福井	18	101	119	1.6%	766,863	0.0155%
19	山梨	24	49	73	1.0%	809,974	0.0090%
20	長野	103	37	140	1.9%	2,048,011	0.0068%
21	岐阜	52	13	65	0.9%	1,978,742	0.0033%
22	静岡	63	263	326	4.3%	3,633,202	0.0090%
23	愛知	158	375	533	7.0%	7,542,415	0.0071%
24	三重	31	52	83	1.1%	1,770,254	0.0047%
25	滋賀	25	14	39	0.5%	1,413,610	0.0028%
26	京都	65	110	175	2.3%	2,578,087	0.0068%
27	大阪	160	72	232	3.1%	8,837,685	0.0026%
28	兵庫	146	111	257	3.4%	5,465,002	0.0047%
29	奈良	65	56	121	1.6%	1,324,473	0.0091%
30	和歌山	16	38	54	0.7%	922,584	0.0059%
31	鳥取	20	50	70	0.9%	553,407	0.0126%
32	島根	28	42	70	0.9%	671,126	0.0104%
33	岡山	33	116	149	2.0%	1,888,432	0.0079%
34	広島	54	54	108	1.4%	2,799,702	0.0039%
35	山口	32	37	69	0.9%	1,342,059	0.0051%
36	徳島	32	47	79	1.0%	719,559	0.0110%
37	香川	17	30	47	0.6%	950,244	0.0049%
38	愛媛	46	60	106	1.4%	1,334,841	0.0079%
39	高知	14	39	53	0.7%	691,527	0.0077%
40	福岡	102	198	300	4.0%	5,135,214	0.0058%
41	佐賀	8	146	154	2.0%	811,442	0.0190%
42	長崎	24	65	89	1.2%	1,312,317	0.0068%
43	熊本	30	426	456	6.0%	1,738,301	0.0262%
44	大分	21	58	79	1.0%	1,123,852	0.0070%
45	宮崎	19	21	40	0.5%	1,069,576	0.0037%
46	鹿児島	52	61	113	1.5%	1,588,256	0.0071%
47	沖縄	24	26	50	0.7%	1,467,480	0.0034%
0. 10							
合計		2893	4672	7565	100.0%	126,146,099	0.0060%

②ブロック担当理事を通じた都道府県連合会の集約と交流（WEB会議の積極的活用）

各ブロック代表者会議等へのWEB参加とブロック大会への出席、理事会開催にて状況把握

③都道府県連合会支援（山口県連再建含みんなねっと事務局派遣）【淑徳大学伊藤千尋先生科研費】（再掲）

2-3）多様な家族・市民にとって、みんなねっとの存在意義を示すための体験的知識の蓄積体制を整える

①広報啓発活動

- ・月刊みんなねっと誌（電子版含）の発行
- ・編集委員会体制の強化（委員補充・交代）新任：本山久美子 退任：橋口亜希子
- ・メルマガ・SNS、ホームページ、みんなねっとサロンなど多面的展開
- ・みんなねっとブックレット新刊企画・監修・発行のための業者との再協議
- ・マスコミなど広報媒体への発信

②情報アーカイブの活用運用の開始

- ・各種資料等の蓄積を行うため、調査研究事業で保存・保管とデータの蓄積。
情報アーカイブの開設に向け、調査結果を踏まえながら各事業の材料資料として活用・運用の在り方を定める。（情報ライブラリーとの連携・融合も含め検討）

③他団体等との連携

- ・日本精神科病院協会との意見交換の定期開催、精神科診療所協会との意見交換には至っていない
- ・日本障害者フォーラム（JDF）を通じての障害者権利条約日本勧告に係る国際的な視点からの協働
- ・関係諸団体などとの積極的な連携と共催事業の検討・実施

④倫理審査会等の部門体制の検討

- ・NCNP への倫理審査委員の選出と他の倫理審査会に向けての人材養成
2名の排出（夏莉理事、塚本さん） 今後候補者の特定化（名前）をすすめる
- ・法人内に次の部門体制を設けた
 - ①みんなねっと提言実現委員会
 - ②JR など交通運賃割引推進プロジェクトチーム
 - ③医療費助成推進プロジェクトチーム
 - ④当事者・家族参加型の倫理審査委員検討プロジェクトチーム
 - ⑤中期計画検討委員会
 - ⑥月刊みんなねっと編集委員会
 - ⑦家族学習会企画プロジェクト委員会
 - ⑧全国ニーズ調査委員会

3 組織と事業内容

3-1）機関組織

1 総 会 定例年1回 6月7日(金)

2 理 事 会 定例年 4 回 (必要に応じ懇談会開催)

5 月 29 日(水), 9 月 20 日(金), 12 月 18 日(水), 3 月 14 日(金)

3 代表理事会(打合せ) 月 2 回以上

4 法 人 内 監 査 5 月中旬

3-2) 各委員会等

④倫理審査会等の部門体制の検討 参照

3-3) 行政当局・公共団体等の役割受任

当会の目的を達成するためにも、行政当局等への参加と、関係機関・団体への協力を推進する(下記は現時点主な受任を示す)

・行政当局・公共団体等の役割受任

内閣府障害者政策委員会 4 回第 79 回～第 82 回(岡田理事長) 第 83 回より新銀副理事長就任

社会保障審議会(障害者部会) 第 141 回～146 回(岡田理事長) 任期継続推薦依頼中

労働政策審議会(障害者雇用分科会)第 132 回～第 134 回(新銀副理事長)

障害者雇用促進制度の在り方研究会第 1 回～第 3 回(新銀副理事長)

精神保健医療福祉の今後の施策推進に関する検討会第 1 回～第 5 回(岡田理事長)

障害者職業能力開発校の在り方に関する検討会第 1 回～第 2 回(小幡事務局長)

障害のある労働者の職業サイクルに関する調査研究委員会第 8 期第 1 回～第 2 回(小幡事務局長)

バリアフリー法及び関連施策のあり方に関する検討会第 12～14 回(小幡事務局長)

宿泊施設向け接客研修ツール作成等のための検討会第 1～3 回

公共交通機関のバリアフリー基準等に関する検討会第 1 回

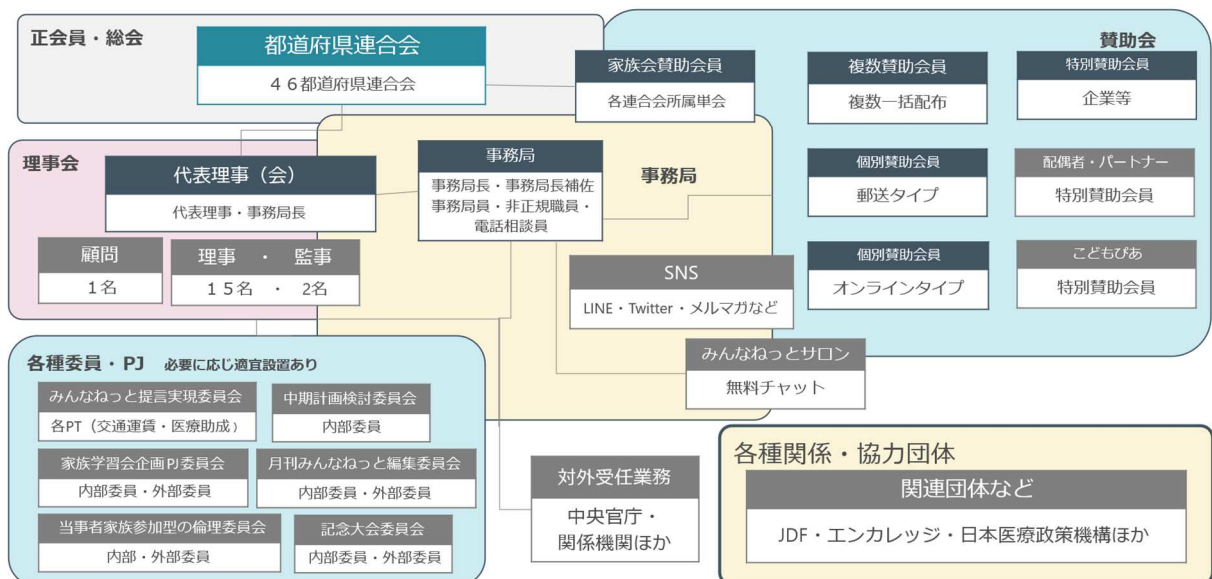
障害者に対する偏見や差別のない共生社会の実現に向けた対策推進本部ヒヤリング(岡田理事長)

厚労科; 研地域で安心して暮らせる精神保健医療福祉体制における入院医療による支援のための研究

(赤池副理事長・小幡事務局長)

ほか

公益社団法人全国精神保健福祉会組織図(2025年度)



主な会議開催・議題一覧

内閣府 障害者政策委員会（第 79 回～第 83 回）

回数	開催日	主な議題
第 79 回	令和 6 年 6 月 24 日（月）	石川准 前委員長による講演
第 80 回	令和 6 年 10 月 8 日（火）	共生社会の実現に向けた対策推進本部の設置について（報告）、障害者基本計画（第 5 次）の実施状況について
第 81 回	令和 6 年 10 月 29 日（火）	G7 包摂と障害に関する担当大臣会合について（報告）、障害者基本計画（第 5 次）の実施状況について
第 82 回	令和 6 年 12 月 11 日（水）	障害者権利条約の次期対日審査の予定について（報告）、障害者基本計画（第 5 次）の実施状況について
第 83 回	令和 7 年 3 月 12 日（水）	委員長選出等、共生社会の実現に向けた行動計画について（報告）

社会保障審議会 障害者部会（第 141 回～第 146 回）

回数	開催日	主な議題
第 141 回	令和 6 年 7 月 4 日（木）	障害保健福祉施策の動向、公認心理師法附則第 5 条に基づく対応
第 142 回	令和 6 年 10 月 22 日（火）	障害福祉サービスデータベースにおける第三者提供について、その他
第 143 回	令和 6 年 11 月 14 日（木）	公費負担医療におけるオンライン資格確認の導入について、その他
第 144 回	令和 6 年 12 月 23 日（月）	公費負担医療におけるオンライン資格確認の導入について、その他
第 145 回	令和 7 年 1 月 30 日（木）	障害保健福祉施策の動向について、その他

第 146 回 令和 7 年 3 月 14 日（金） 障害福祉計画及び障害児福祉計画について、その他

労働政策審議会 障害者雇用分科会（第 132 回～第 134 回）

回数	開催日	主な議題
第 132 回	令和 6 年 7 月 9 日（火）	2023 年度の年度目標に係る評価及び 2024 年度の年度目標の設定について、その他
第 133 回	令和 6 年 12 月 20 日（金）	2024 年度の年度目標に係る中間評価について、その他
第 134 回	令和 7 年 2 月 5 日（水）	障害者の雇用の促進等に関する法律施行令及び施行規則の規定に基づく様式の一部改正案要綱について（諮問）

障害者雇用促進制度の在り方研究会（第 1 回～第 3 回）

回数	開催日	主な議題
第 1 回	令和 6 年 12 月 2 日（月）	制度課題、研究会の進め方
第 2 回	令和 7 年 2 月 28 日（金）	関係者からのヒアリング（全日本ろうあ連盟、障害者雇用企業支援協会、日本発達障害ネットワーク、全国就業支援ネットワーク）
第 3 回	令和 7 年 3 月 10 日（月）	関係者からのヒアリング（就労継続支援 A 型事業所全国協議会、全国障害者雇用事業所協会、全国社会就労センター協議会、全国就労移行支援事業所連絡協議会、日本難病・疾病団体協議会）
第 4 回	令和 7 年 4 月 14 日（月）	ヒアリング等を踏まえた意見交換
第 5 回	令和 7 年 5 月 9 日（金）	障害者雇用率制度等の在り方について

精神保健医療福祉 検討会（第 1 回～第 5 回）

回数	開催日	主な議題
----	-----	------

第1回	令和6年5月20日(月)	検討会の開催、座長の選任等について；精神保健医療福祉の現状等について；その他
第2回	令和6年8月7日(水)	精神保健医療福祉に関する施策について；その他
第3回	令和6年10月3日(木)	行動制限に係る関係者からのヒアリング；かかりつけ精神科医機能について；その他
第4回	令和7年1月15日(水)	行動制限に係る関係者からのヒアリング；その他
第5回	令和7年3月10日(月)	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムにおける医療提供体制について；その他
第6回	令和7年5月12日(月)	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムにおける医療提供体制について；その他

障害者職業能力開発校の在り方検討会（第1回～第2回）

回数	開催日	主な議題
第1回	令和7年1月20日(月)	障害者職業能力開発校の在り方について、その他
第2回	令和7年3月3日(月)	障害者職業能力開発校の在り方について、その他